

価格高騰重点支援給付金 (均等割のみ課税世帯・子ども加算)

住民税均等割のみ課税世帯への給付金および低所得者の子育て世帯への加算の給付金を支給します。

◆住民税均等割のみ課税世帯

①基準日(令和5年12月1日)に、所沢市に住民登録があり、令和5年度住民税所得割が課されていない者のみで構成される世帯の世帯主(世帯の全員が住民税非課税の世帯および課税者の被扶養者のみの世帯を除く)

給付額 1世帯あたり10万円・児童1人あたり5万円◎加算対象児童は※を参照

②5月上旬ごろから順次確認書を送付しますので返信してください。5月22日(木)までに確認書が届かない場合は申請書を提出してください。

申請期限 6月28日(金)

審査後に支給決定通知を送付

③同給付金コールセンター☎0120-922-647(午前9時～午後5時15分/土・日曜、祝日を除く)

◆低所得者の子育て世帯

①基準日(令和5年12月1日)に、所沢市に住民登録があり、令和5年度住民税非課税世帯の世帯主

給付額 児童1人あたり5万円

②所沢市価格高騰重点支援追加給付金(7万円)を世帯主本人名義の口座で受給した世帯は手続き不要です。4月上旬より届く支給予定通知を確認してください。支給対象者のうち、支給予定通知対象以外の方は申請書を提出してください。

※加算対象児童 基準日に世帯主と同一世帯の平成17年4月2日以降に生まれた児童(以下の児童を扶養している場合は、申請により対象の場合がありますので、コールセンターまでご連絡ください。①令和5年12月2日以降に出生した新生児②別居している18歳以下の児童)



▲市HP(Q価格高騰支援)

④次の全てを満たす団体の定めがあり、組織運営を行う交通・研修支援事業以外にも高齢者福祉または地域に寄与する活動を継続的に行う▼市内在住の60歳以上の方20人以上で構成▼政治・宗教・営利活動を目的としない

⑤空き店舗への新規出店費用を補助
物件改修や宣伝などの経費を一部補助します(上限120万円)。
⑥市内商店街の3カ月以上の空き店舗に新規出店する、市内在住の個人または市内に本拠がある法人



高齢者交流・研修支援事業補助金 (日帰り貸切バス費用の補助)

⑦1団体年度1回1台のみの補助額 上限35,000円
⑧申請書(4月15日(月)(必着))に申込書を市役所1階高齢者支援課に提出/☎2998・9120

⑨予算の範囲内で補助します。バスのキャンセル料は対象外です。申込書は市HP(Q高齢者交流)などで入手できます。申し込み多数の場合は抽選とし5月上旬までに結果を郵送します。

⑩予算額に達し次第、終了します。詳細は市HP(Q経営者グループ補助)をご覧ください。
⑪市HP(Q経営者グループ補助)から必要書類を商業観光課に提出/☎2998・9155

⑫経営者グループ研究活動費を補助
経営手法の開発や販路開拓などの活動費を一部補助します(上限20万円)。
⑬市内在住または市内に事務所がある商業経営者で構成する5人以上のグループ
⑭予算額に達し次第、終了します。詳細は市HP(Q経営者グループ補助)をご覧ください。
⑮市HP(Q経営者グループ補助)から必要書類を商業観光課に提出/☎2998・9155

⑯公共交通機関の利用にご協力ください
市役所へ来庁の際は、電車やバスなどの公共交通機関の利用にご協力願います。市役所の近くには航空公園駅があり、公共交通機関を利用しやすい立地です。ゼロカーボンシティ実現に向けて自動車から排出されるCO2を減らすために電車やバスを利用しましょう。
⑰管財課☎2998・9053

⑱空き店舗への新規出店費用を補助
物件改修や宣伝などの経費を一部補助します(上限120万円)。
⑲市内商店街の3カ月以上の空き店舗に新規出店する、市内在住の個人または市内に本拠がある法人

⑳予算額に達し次第、終了します。詳細は市HP(Q空き店舗)をご覧ください。
㉑市HP(Q空き店舗)から必要書類を商業観光課に提出/☎2998・9155

東が〇の桜並木

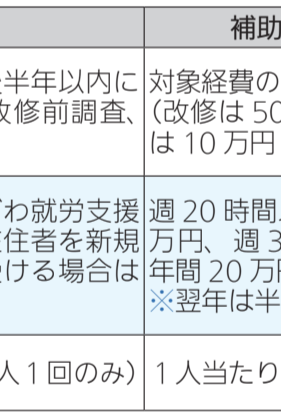
3月23日(土)から4月5日(金)までライトアップも。散策しながら700本もの桜を楽しめます。

クイズ1

ヒント・6面 応募方法は15面

⑳産業振興課☎2998・9157

種別	対象	補助額(限度額)
事業補助	新規雇用時または雇用後半年以内に実施する、設備改修、改修前調査、社員研修など	対象経費の3分の1(改修は50万円、調査・研修は10万円)
雇用助成	ハローワーク、とろざわ就労支援センターを通じて市内在住者を新規雇用(国などの補助を受ける場合は交付期間満了後から)	週20時間以上勤務は年間10万円、週30時間以上勤務は年間20万円 ※翌年は半額
職場実習	5日以上の職場実習(1人1回のみ)	1人当たり2万円



㉒障害者雇用推進企業支援補助金
市内事業者の、障害者の雇用に係る経費の一部を予算の範囲内で補助します。事前の申請が必要です。

㉓スマートハウス化推進補助金
住宅の省エネリフォームや創エネ機器を導入する場合に利用できる補助金です。項目によって申請の期間やタイミングが異なります。事業者や自治会が対象の補助金もありますので、詳細は市HP(Qスマートハウス)をご覧ください。
◎予算額に達し次第終了します。

㉔エコリフォーム
主な補助対象項目
開口部の断熱改修 外窓/ガラスの交換、内窓の設置、玄関ドアの交換
断熱改修 床、天井、屋根、外壁
屋根の遮熱塗装
節水型トイレ
高断熱浴槽
補助上限額 30万円(合算)
申請のタイミング 受付開始:4月1日
申請のタイミング:工事着工前
※着工後の申請は不可

㉕初期費用ゼロ円太陽光実施事業者用
市HPから登録プランを確認し、サービス提供事業者へ直接申し込みください。
補助対象項目 補助上限額 申請のタイミング
太陽光発電設備 EMSまたは蓄電池同時設置 なし 14万円
あり 15万円
蓄電池(太陽光発電設備と同時に設置) 24万円
申請のタイミング:工事着工前
※着工後の申請は不可

㉖住宅省エネ2024キャンペーン
国では、住宅省エネ化を支援する3つの補助制度があります。所沢市スマートハウス化推進補助金と併せて申請できます。
◎詳細は国HPをご覧ください。

㉗創エネ・蓄エネ機器

主な補助対象項目	補助金額	補助上限額
エコハウス	ZEH 38万円 低炭素建築物 30万円 長期優良住宅物 12万円 ZEH Oriented 10万円	50万円(合算)
太陽光発電システム	HEMSまたは蓄電池同時設置 なし 上限14万円 あり 上限15万円	
太陽熱利用システム	上限12万円	
エネファーム	10万円	
蓄電池	上限24万円	
バイオマスストーブ	上限3万円	
電気自動車(EV)	10万円	
燃料電池自動車(FCV)	50万円	
V2H(エコカー充電設備)	10万円	

㉘スマートハウス化推進補助金
①日時 ②場所 ③対象 ④定員 ⑤内容 ⑥持ち物 ⑦費用(記載なしは無料) ⑧講師 ⑨申し込み ⑩ホームページ Q検索 Eメール ⑪市HPから電子申請